

## 《3月定例市議会報告》

### ☆「東日本大震災」に際して、 岡本大東市長に“緊急申し入れ”



3/22 岡本市長に“緊急申し入れ”を提出する大東市公明党議員団

【公明党への市長からの回答】

- ①被災者の方々のために緊急入居できる市営住宅を準備。
- ②大東市の災害備蓄品の半分を被災地に送る(3/23 送品完了)
- ③新たな災害に備え大東市の備蓄品の補充を行う。

◇3月11日に発生した東日本大震災における未曾有の大災害に際し、大東市公明党議員団は被災地域への支援を含め、具体的な提案7項目の緊急申し入れとして3月22日(水)岡本市長に提出致しました。岡本市長は、「この申し入れを十分配慮し、大東市としても全力で被災地の復興を支援していきます」と回答がありました。



### ☆公明党は避難場所の中心である市内公立小・ 中学校の校舎・体育館の耐震化を推進！

◇阪神淡路大震災が発生した平成7年、避難所の耐震調査を行うとともに避難場所の中心である公立小・中学校の耐震化を要望し、平成18年より学校耐震化工事が順次開始されました。平成23年すべての市内公立小・中学校の校舎・体育館の耐震化が終了いたしました。

公明党の主張が実現しました。



# ☆公明党が学校施設環境(エアコン・トイレ)の 充実を推進・実現しました!

◇学校の耐震化とともに大東市公明党は教育施設の改善に全力で取り組んでまいりました。<sup>注1</sup> 学校へのエアコン設置は、平成15年全中学校、そして平成20年全小学校への導入を果たしました。また、かねてから多くの保護者の要望であった<sup>注2</sup>トイレの全面改修を平成22年から順次開始、平成24年度に全小・中学校のトイレの改修が終了します。さらに、老朽化が著しい<sup>注3</sup> 学校プールの改修も順次開始されました。



(注1 エアコンは冷暖房式)

(注2 トイレ全体は乾式タイプで一部洋式を設置、省エネ節水の感知式排水を導入しています)

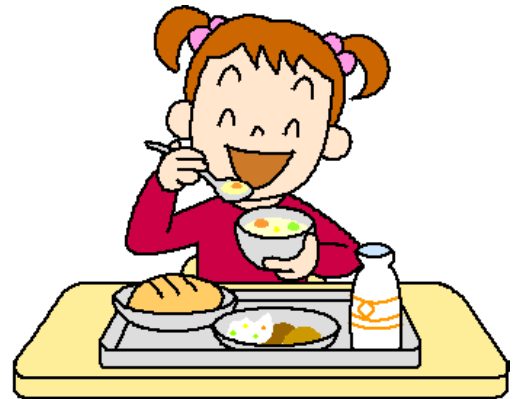
(注3 リニューアルされるプールは貯め置き方式から濾過循環式に変わります)

# ☆公明党の主張で“中学校の給食が実現”します!

3月定例会市議会において公明党議員団(うつみ・大谷議員)の質問に岡本市長が『中学校給食の実施』を“初めて”答弁。

◇実施方式については、

- ①センター方式  
(給食調理センターでの一括方式)
- ②自校方式  
(各校に給食調理室を設置)
- ③小学校拡大方式  
(小学校で中学校給食分も調理する)



具体的な実施内容は今後協議いたしますが、長年にわたる公明党の主張が実現致します。公明党は中学校への給食導入を、平成7年9月市議会での一般質問で実施要望を初めて行い、今回の中学校の給食導入に至りました。公明党が市民の皆様の声を実現いたしました。